

響け念仏 北の大地に

2025  
(令和7)年

3月号

# 本願寺帯広別院だより

〒080-0803 帯広市東3条南5丁目3 TEL:0155(23)3720  
FAX:0155(21)4989 発行人:輪番・石川勝紀

別院ホームページ  
<http://www.betsuin.jp/> →



音更町東和「雪原の春」(写真:後藤一夫さん)

## 春季彼岸会

彼岸会は、春分の日と秋分の日と秋分の日

日を中心として行われる日本固有の仏事で、聖徳太子の頃に始まったと伝わります。旧くはインドで、太陽が真西に沈むこの時期に西方浄土を想う日想観(にっそうかん)という修行が行われていたそうです。

彼岸会は、亡き人を通して、悟りの世界に導いてくださる阿弥陀仏の願いを聞かせていただく仏縁です。亡き人を偲び感謝するとともに、私たちも精進し、ご家族でお仏壇にお勤めし、お寺にお参りしましょう。

## 春季永代経

永代経は「永代読経」の略で

永代に末永く、お釈迦さまの説かれた教えであるお経が読み続けられ、聞き続けられ、救い続けられることを願う法要です。

雪解けがうれしい3月の彼岸会。陽差しがふえる4月の永代経も間近です。

ご法要には皆さんお誘い合わせのうえ、ご参拝ください。

## 3月のご案内

春季彼岸会法要 17日(月)~20日(木)13時<本堂>  
布教使 東京教区 鎌倉組恵光寺 いなばそらと 稲葉空士師

## 4月のご案内

月例布教 1日(火)~2日(水)13時30分<講堂>  
春季永代経法要 13日(日)・14日(月)13時<本堂>  
宗祖月忌法要 15日(火)・16日(水)13時<本堂>  
(13日~16日) 布教使 東海教区 員弁組常満寺 うめやまあきら 梅山暁師

令和6年能登半島地震により被災された皆さまに  
衷心よりお見舞い申しあげます

# 浄土真宗 本願寺派 仏教青年連盟 第1ブロック 研修会

浄善寺の本堂



観光し、18時頃に宿泊するホテルに到着しました。道内の他の仏青はさらに遅れ、全員が集合できたのは夜の懇親会でした。懇親会はホテル周辺で行われ、親睦を深めました。

## 2日めー研修は楽し

2月15日(土)、東京駅から新幹線で新潟へ。会場の本願寺国府別院

帯広別院の仏教青年会は新潟で開催された仏教青年連盟第一ブロック研修会に、東京経由、2泊3日行程で、道内の仏青とともに参加しました。  
**1日めーアクションデントも楽し**

出発は2月14日(金)。北海道各地から出発し、午後1時に東京築地本願寺に集合の予定でした。ところが悪天候で飛行機が遅れ、帯広と札幌の仏青は2時半頃に羽田着。築地本願寺を参拝し、境内を散策、周辺を

に、北海道教区、東京教区、長野教区、国府教区の仏青が集い、研修会が開催されました。開会式では国府教区教務所長、国府教区寺族仏教青年会長にご挨拶いただきました。

その後、酒蔵見学の頸城酒造に移動し、酒造りの工程や酒造の成立についてお話を聞きました。それから数種類のお酒がテーブルに並び、利き酒を楽しみました。

次は米山組浄善寺にて、講演と法

話です。浄善寺本堂は昭和3年に建てられたインドのパゴダ様式、鉄筋コンクリート造の稀少な建築物です。

講演は、頸城酒造でもご指導いただいたフードコーディネーター・利き酒師の上原みゆき先生から、日本酒や地元の良さについてのお話を聞きました。法話は、米山組浄善寺衆徒の長井孝臣師による、親鸞聖人のゆかりの地である上越のお話や、浄



上) 頸城酒造でのお話  
中) 利き酒をたのしむ  
下) 浄善寺での法話



善寺の縁起について聴聞しました。閉会式では次期担当教区の長野教区が挨拶されました。  
その後懇親会が行われ、それぞれの地元や青年会のお話を聞き、親交を深め、全ての研修会を終えました。



ご法話



文・松原勝晃

### 自身の姿を見つめ、阿弥陀さまとともに

二人の酔っ払いがケンカをしていました。聞くと「ここは俺の家だ」「いやいや、ここは俺の家だ」とお互いに主張しているのです。ケンカをとめようとすると近所の人が駆けつけて、「ああ大丈夫です、この二人は親子ですから」。私のいる世界は、なんとあてのない世界なのでしょう。私が見聞きしたことは、私の都合によって理解しただけのことです。私の都合次第で、良くも悪くもなります。欲しかったものが手に入ったとたん、他人のものの方が良く見えてくる私です。また、それによって他人に対しての怒りや、ねたむ心が生じます。また、その自身の姿に気づくことができない私です。

親鸞聖人はご和讃にて、

無明<sup>むみょう</sup>長夜<sup>ちやうや</sup>の灯炬<sup>とうこ</sup>なり 智眼<sup>ちげん</sup>くらしとかなしむな

生死<sup>しやうじ</sup>大海<sup>たいかい</sup>の船筏<sup>せんばつ</sup>なり 罪障<sup>ざいしやう</sup>おもしろとなげかざれ

つまり、執着に充ち欲求にとらわれてばかりの私には、阿弥陀さまのような智慧と慈悲をそなえた眼はないけれど、自身を悲嘆し心配しなくても大丈夫と言われるのです。そして、私を苦しく暗い海に沈んでいく様子に喩えられ阿弥陀さまの願いの船がやってきて、かならず私を乗せて浄土へみちびいてくださるのだよ、と詠まれていきます。

このような、あてにならない私ですが、お念仏申して自身の姿を見つめ、阿弥陀さまとともに歩ませていただきますでしょう。

### 3月 オススメの一冊



#### 『死の講義』

死んだらどうなるか、自分で決めなさい

橋爪大三郎著 ダイアモンド社  
281頁 四六版 1870円(税込)

全ての命には、必ずいつか死が訪れます。本書では世界の宗教や文明ごとに、また日本人が、「死」をどのように考えるのか、説明されています。社会学者の筆者は「いつ終わってもいいように生きる」と記しています。では、親鸞聖人のみ教えをいただく私たちは、この命をどのように生きるのでしょうか？ すべての命を必ず救うという「願いと誓い」により、この世のご縁が尽きたとき、お悟りの身となる私たちです。本書を通して、あらためて「南無阿弥陀仏」のお意をありがたく頂くことができるかと思えます。(石川)

### 永代経懇志ご進納

(ご進納日 1月15日~2月14日)

## よくあるお問い合わせ

### Q 浄華堂(納骨堂)のご使用について

**春**

のお彼岸、永代経のころには納骨堂のご使用方法についてご相談いただくことがふえてきます。今回はよくある質問についてQ&A方式でお答えします。

しつもん

帯広別院の納骨には  
どんな方法が  
ありますか？



- ①納骨壇納骨、②合葬納骨の2種類があります。  
①はご家族やご親族で個別に管理いただく納骨壇、  
②は他のご門徒さまといっしょに納骨する合葬墓です。

しつもん

納骨堂は誰でも  
申し込めます  
か？



納骨堂は帯広別院に檀家登録をされているご門徒さまはどなたでもご使用いただけます。新しくご門徒になるには、別院までお問い合わせください。

しつもん

納骨堂に  
空いているところは  
ありますか？



ございます。ただし、さまざまな大きさや場所があるので、ご来院のうえ、実際にご覧ください。ご見学には、事前のご予約をおねがいします。

ご使用方法の詳細についてはお気軽におたずねください

自他ともにたい  
せつな言葉紹介 **人我兼利**じんがけんり

**日々是道場** ひびこれ  
どうじょう

失敗したり、物事がうまくいかなかった

た時に他人から言われる、「修行が足りないな」という言葉、皆さんも聞いたことありませんか。

そんな時に思い出してほしいのが

「日々是道場」です。

人間、生きている人生のすべてが学びの場です。どんな環境に置かれていようと、そこから学ぶべきことはたくさんあります。何気ない生活や仕事の中にこそ、自分を磨き高める要素はたくさんあるのです。特別な修行や学びをするのではなく、その瞬間から何を感じ、どう受け止めていくのかが大切なのではないでしょうか。

人は何歳になっても学べると思いますが。今を大事に、学べる時に一緒に学んでいきませんか。  
(渡邊)